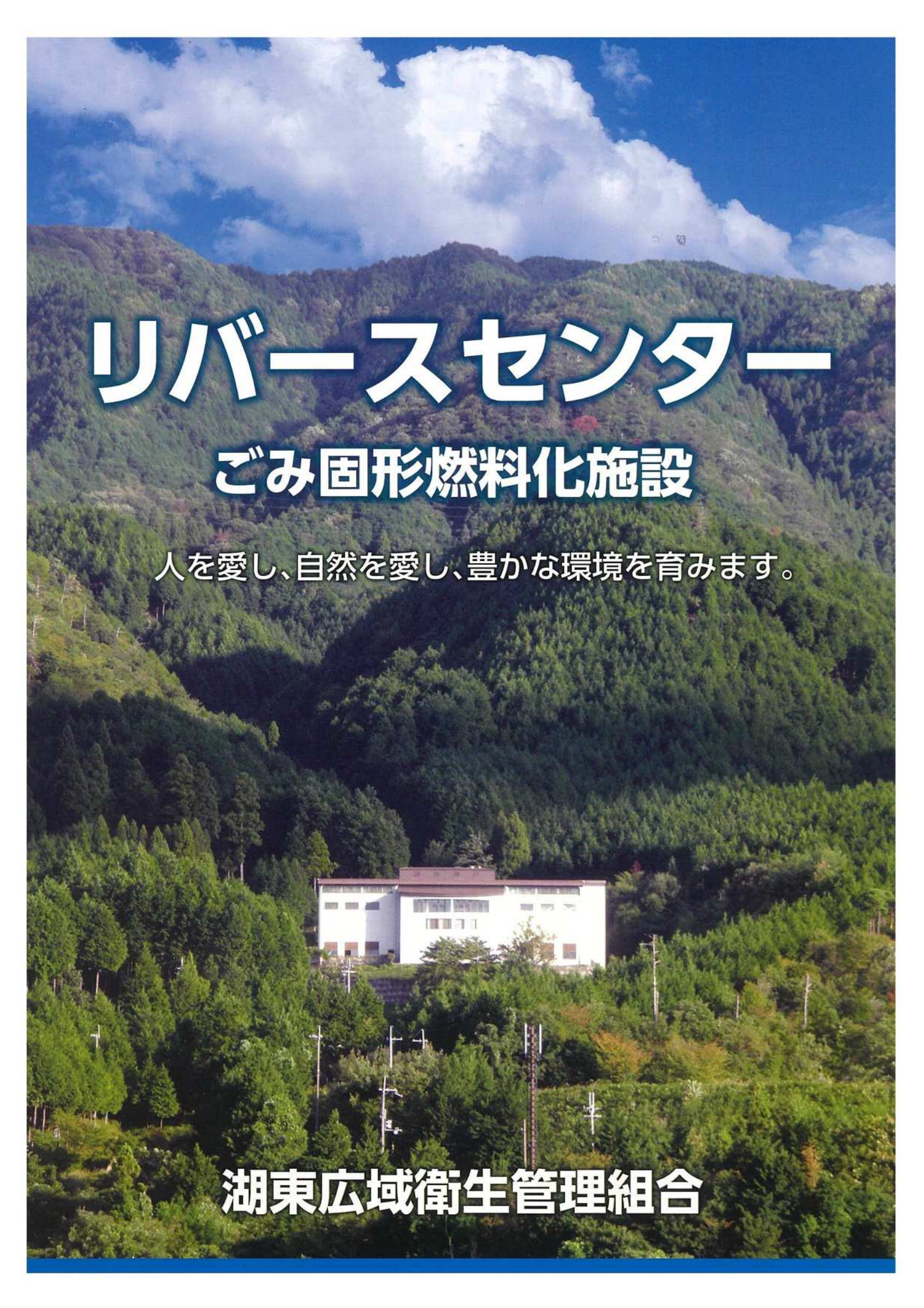




リバーズセンター

ごみ固形燃料化施設

人を愛し、自然を愛し、豊かな環境を育みます。

湖東広域衛生管理組合

全てにやさしい社会をめざして

リバースセンターは将来の展望に立って、いつまでも美しい地球を守り続けていくことの重要性から廃棄物循環型社会をめざし、ごみの適正処理と資源化を図るため、平成9年にごみ固形燃料化施設として完成しました。以来順調に稼動し、地域の可燃ごみを固形燃料(RDF)に再生処理し、環境にやさしい社会の構築に貢献しています。

地域の皆さんの協力を得て、分別収集された可燃ごみを受け入れ、破碎、乾燥、選別、成形の各工程を経て、約30分でクレヨン状の固形燃料が出来上がります。

固形燃料は石炭に近い熱エネルギーを持っており、発電や乾燥用のボイラーなどの燃料として有効利用されています。



固形燃料(RDF)の性状

形 状	円柱状
成形サイズ	Φ15mm×30~50mm
発 熱 量	18,400~21,500kJ/kg
含 有 水 分	2.2%含水
形 成 密 度	通常の取扱いにて粉化しない固さを保つ

施設概要

名 称	リバースセンター
事 業 主 体	湖東広域衛生管理組合
処理対象地域	愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町
敷 地 面 積	10,367.5㎡
建 築 面 積	約2,067㎡
延 床 面 積	約2,515㎡
対 象 ご み	収集可燃ごみ、直接搬入可燃ごみ
処 理 能 力	22t(7時間)
製 造 能 力	ごみ搬入量の約1/2の製造
成 形 機	ローラーダイス方式
乾 燥 熱 源	灯油
処理対象人口	約44,000人
竣 工	平成9年3月25日
総 事 業 費	約22億円
設 計 施 工	JFE環境サービス(株) [旧株式会社リサイクルマネジメント]



設置配置図



施設内全景



固形燃料が できるまで



トラックスケール



プラットフォーム

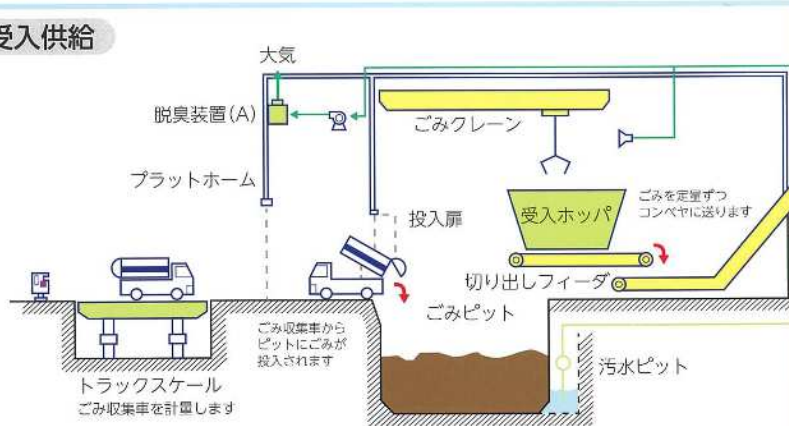


クレーン操作室

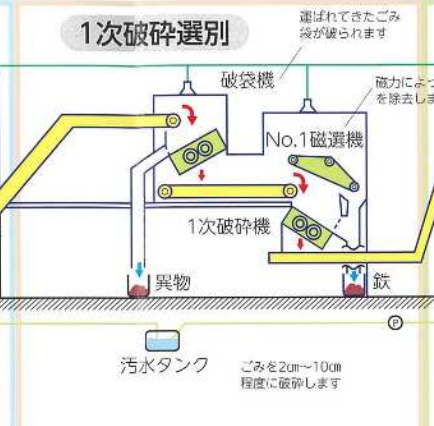


コントロールセンター(中央監視室)

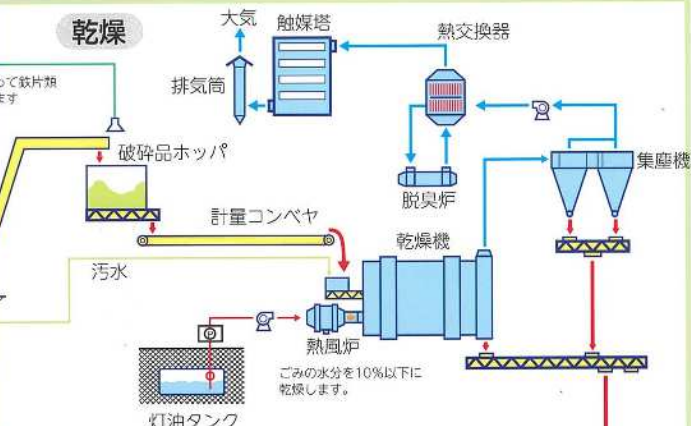
受入供給



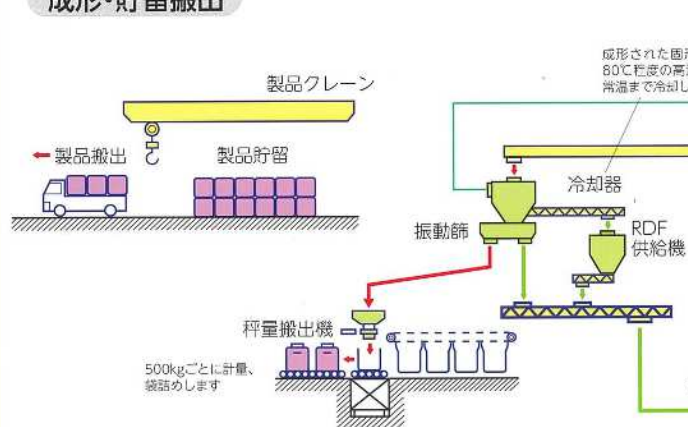
1次破砕選別



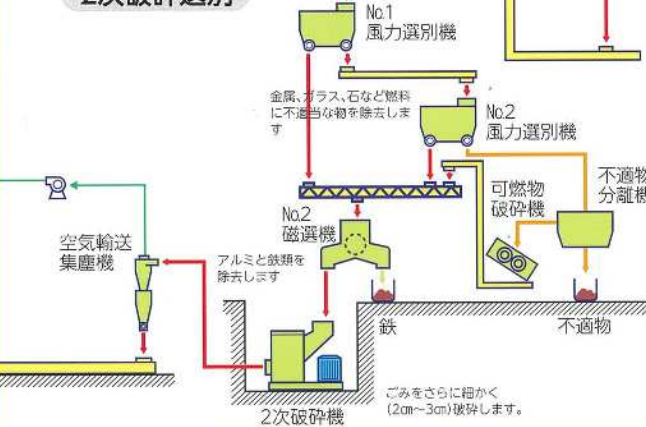
乾燥



成形・貯留搬出



2次破砕選別



ごみクレーン・ビット



破袋機



乾燥機



風力選別機



成形機

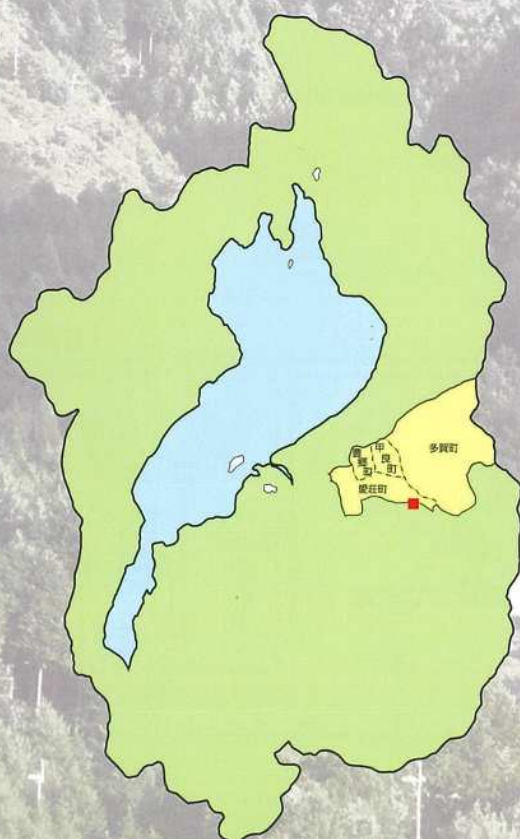


秤量搬出機



3Fホールからの眺望

交通案内図



名神高速八日市 ICより車で 20分
 名神高速彦根 ICより車で 25分
 JR能登川駅より車で 35分
 名神高速道路湖東三山スマート ICより車で 5分

湖東広域衛生管理組合リバースセンター

〒527-0102 滋賀県東近江市平柳町3-1
 TEL.0749-45-5067/FAX.0749-45-5068